

近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。
- (5) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (6) 文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。
- (7) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (8) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。

70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80

形 態

自第一號 至第十號	名 物	名 物	名 物
自第十一號 至第十五號	名 物	名 物	名 物
自第十六號 至第二十號	名 物	名 物	名 物
編珍女帶地	糸錦女帶地	御召縮緬	
方 言	方 言	方 言	
ナシ	ナシ	せば	
出 品 人 氏 名	京都市上京區室町通二條下ル 錦屋町十一番戸平良 西陣織物商 大和錦之助 印		

產地製造場

自第一號至十號各品へ京都市上京區上立賣大宮西入 町織工場間口五間奥行十間
自第十一號至十五號各品へ全區五辻通大宮西入五辻町織工場間口六間奥行八間
自第十六號至第二十號各品へ全區大宮五辻上ル西入紋屋町織工場間口十間奥行十五間

素質

自第一號至第十五號各品へ 信州器械製生糸 飛彈全上 金糸
自第十六號至第二十號各品へ 羽州手操生糸 製造法共ニ普通

製造用品

「アリヤリ」又「アハリ」或ハ紺 紅 藍 紫 姫欄 生布欄 麻欄 石鹼 灰汁

製造法

地ハ舊來ノ高機ヲ以テ織リ紋樣ハ「シヤカド」ヲ應用シテ織出シ若シハ何々ヲ以テ製造ス
ル者ナリ

開業沿革

寶曆三年ヨリ本業ニ從事シ今日ニ繼續セリ或ハ何年ニ至リ天爲絨織又ハ黒縹子織ヲ發明シ
爲メニ一大物産ヲ増殖シタリ

製造機械

舊來ノ高機 又ハ ジャカードメカニツク 和洋折衷機

製造人名

出品人ト全シ 或ハ自第一號至第十號各品ハ上京區寺ノ内大宮東入 町 番戸何ノ誰
自第十一號至第二十號各品ハ全區寺ノ内堀川西入東西町 番戸何某

効用

衣服 室内裝飾 婦人裝飾

產出高總計

明治廿七年中 總產出高 貳萬五千品 代價金拾萬圓
出品ト全一全 壹萬三千品 代價金五萬圓

褒賞

明治十年第一回内國勸業博覽會ニ於テ龍紋實牌ヲ得タリ
全廿三年第三回全會ニ於テ妙技壹等賞ヲ得タリ
全廿七年第五回關西府縣聯合共進會ニ於テ壹等賞ヲ得タリ

審査請求ノ主眼

審査請求ノ主眼ハ自第一號至第十號各品ハ原料生糸ヲ精選シ色染堅牢ニシテ得色ノ憂ナシ
紋樣優美高尙要點自第十一號至第十五號各品ハ圖案高尙配色其宜キヲ得タルヲ以テ紋樣鮮
麗ナルト代價低廉ナルニヨル自第十六號至第二十號各品ハ經緯均一縮ホ立宜シクシテ能ク
久シキニ堪ヘ且續柄ノ嗜好ニ適スル主点ニアリ

產地製造場

素質

製造用品

製造法

開業沿革

製造機械

製造人名

効用

産出高總計

褒賞

審査請求ノ主眼

産地製造場

素質

製造用品

製造法

開業沿革

製造機械

製造人名

効用

産出高總計

褒賞

審査請求ノ主眼

--	--	--	--	--

